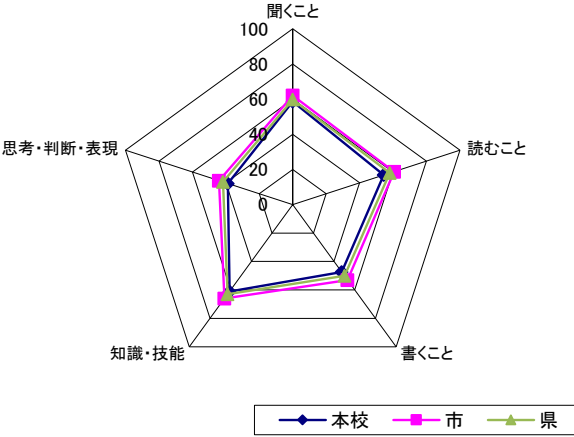


宇都宮市立城山中学校 第2学年【英語】分類・区分別正答率

★本年度の県、市と本校の状況

分類	区分	本年度		
		本校	市	県
領域等	聞くこと	58.6	62.0	59.7
	読むこと	54.4	60.6	58.0
	書くこと	47.5	53.1	50.1
観点	知識・技能	61.1	66.0	63.0
	思考・判断・表現	38.8	44.1	41.7



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
聞くこと	○絵を適切に表している英文を聞き取る問題では、ほとんどの生徒が正答できている。 ●対話の内容を聞き取り、適切な応答を選ぶ問題では、市の正答率を3.4ポイント下回っている。	・複数の登場人物のいる対話文を聞いて、概要や話の流れの理解をもとに、次にどのような会話が続くか予想しながら聞くように指導する。 ・英文を聞いて、適切な返答ができるように、口語的な語彙や言い回しのボキャブラリーを充実させる授業を行う。
読むこと	○英文から必要な情報を読み取り、適切な表を選ぶ問題では、過半数の生徒が正答できている。 ●英文の概要を理解し、英文にふさわしいタイトルを選ぶ問題では、市の正答率を13.5ポイント下回っている。	・英文を読んで概要を理解する力を養うため、各段落の要点や、話の移り変わりを捉えながら英文を読む授業を展開する。 ・設問の内容を正確に理解し、答えるべき内容を素早く英文から読み取る力が定着するような授業を行う。
書くこと	○語形・語法の知識を用いて空欄を埋める問題では、全ての問題において、過半数の生徒が正答できている。 ●対話の流れに合った英文を書く問題では、市の正答率を7.8ポイント下回っている。	・基本的な文法知識をもとに、対話の流れに合う英文を書けるように、普段の英作文から、文脈や場面の設定などを付け加えてライティングの指導をする。 ・つながりのあるまとまった英文を書けるように、接続詞の重要性と使い方を理解させる授業を行う。